

会うことの「質」を大切に Bear the quality of meeting in mind

カウンスルNo.8 第31期会長
関原 暁子



31期から32期への引継も終わりました。今期 特筆することは、第1回、2回会合を共にオンラインで初めて開催したことでした。これは、会員皆様の新しいことへの挑戦と努力の賜物にほかなりませんでした。昨年から続くコロナ禍で、30期に敷かれた Zoom 勉強会のレールが推進力になりましたことも忘れてはなりません。また、オンラインツールの一つ Zoom を先んじて習熟している会員のリードで第1回会合では多くのお客様にご参加いただき、一つの会合スタイルを全員が体験できたことも大きな収穫でした。

スピーチコンテストでは、委員会がオンラインで実施する場合のシュミレーションを重ね、そして ITC-J 本部によるコンテストへの録画提出など、早い段階からクラブのスピーチコンテスト委員会と連携して準備されました。そのスピーチコンテストでは横浜クラブ 斉木ゆかりさんが優勝され、更に新入会員最多に彩玉・横浜クラブがダブル表彰されたことはフィナーレを飾る朗報でした。

31期会長テーマを”会うことの「質」を大切に“といたしましたが、残念ながら対面会合を持つことはできませんでした。オンライン例会はPC、スマホがあれば何処からでも参加できますので、花巻クラブをはじめとして、お互いの例会にゲストとしてではなく、お役を持つての参加型の交流を提案し、少人数クラブでは通常の例会とは違う新鮮な印象を与えた例会となりました。6月の葦崎クラブ30周年記念例会は大勢のお客様から祝福を頂き、プログラムも華やぎました。

コロナ禍での私たちの一年は、Zoom に始まり、Zoom で終わりました。それに対する検証は次の期に送ることにしまして、文科省でもいよいよデジタル教科書の導入を目指していると報道されています。書籍も紙媒体、デジタル媒体で出版されている今日ですが、デジタル媒体に比べ、紙媒体が文章の内容をより深く理解するのに向いている、との研究結果がでています。

次の32期では対面、オンラインの両方を経験した会員が、何を問い、何に挑戦するのか楽しみです。会員の皆様、各委員会、役員の皆様に今年一年に賜ったご尽力に深く感謝申し上げます。



31 期を振り返って

第一副会長 プログラム・教育委員長 饗場 嗣祈子（横浜クラブ）

コロナ禍、関原暁子カウンスル会長のもと役員一同ワンチームとなり、会員の協力を得て、Zoomでクラブ運営研修会、カウンスル第1回・2回会合を滞ることなく無事に終えられたことは大きな喜びです。準備委員会の構成を大きく変更して準備し、多くのゲストを迎えて行われた第1回会合プログラムは、Zoomで効果的なパワーポイントを使用して各クラブ紹介をし、ブレイクアウトセッションで意見を述べ合うというZoomならではの特色ある会合となりました。第2回会合プログラムは6人のスピーカーによるZoomで行う初めてのスピーチコンテストでした。活動の多くがZoom使用となるため開いた「Zoom勉強会」は各クラブから多くの会員が参加し、クラブを越えた交流の場となりました。



第二副会長 宮崎 ひろ子（東葛クラブ）

今期このような状況下にもかかわらず、嬉しいことがありました。一つ目は5名の新入会員をお迎えしたことです。二つ目は蕪崎クラブが30周年を迎えその記念例会を沢山のゲストと共に祝ったことです。Zoom例会はゲスト参加数の大幅な増加をもたらしてくれました。総数は375名です。遠隔のクラブとも気軽に参加しあいそれぞれのクラブから学ぶことが多々あったことと思います。さらには他カウンスルからも会合、例会に参加していただきZoomならではの交流も生まれました。画面上ではありましたが顔を合わせる機会が多かった分、想像を超える刺激を受け、新たな学びを楽しみITC-Jの魅力再発見につながったことと思います。

書 記

根岸 千代（東葛クラブ）

今期は書記の当たり年でして、No.2の40周年に始まり、名古屋クラブの70周年まで、お祝いカードの送付が10件ありました。拙い技術しかなく、何度も作り直し、何とか仕上げ、お送りいたしました。ほっとしております。蕪崎クラブの30周年の折には嬉しくなって10種類も作ってみました。4月の第2回会合は書記とZoomのホストを兼ねました。遅れていらしたゲストを1画面目に入れるのが中々大変で、役員や委員長の皆様の報告を殆ど聞けず、録画に頼りました。議事録は永久保存です。一人では仕上げられません。役員や派遣員の皆様に助けて頂きましたこと、感謝いたします。



*このような“お祝いカード”を送りました！



会 計

末廣 佳香（東京クラブ）

カウンスル役員の任務は会合の会場探しから始まりました。第一回目の緊急事態宣言が明けたばかりで、外出自粛で久しぶりに電車に乗る役員もいる中、恐る恐るの会場見学でした。

そんな中、立地条件、部屋の設備等申し分のない会場が見つかり、横断幕、演台の位置、皆様をお迎えする受付等、あれこれ理想を思い描きながら期待に胸膨らませ、予約して帰りました。ところが、状況は一転、無残にも夢は打ち砕かれました。が、会員皆様のご協力のもと、また強力な助っ人に支えられ、初のオンライン会合開会に至りました。

会員の皆様にはこの一年ご協力頂き、心より感謝申し上げます。そして、のびのびと任務遂行させてくれた会長と役員会にお礼申し上げます。

スピーチコンテスト委員長

市橋 和子（東京クラブ）



カウンスルNo.8のZoomへの取り組みは昨年度から始まり、殆どの会員はZoom経験者です。昨年の「スピーチを聴く会」の経験からZoom利用のスピーチコンテストもイメージすることは出来ました。

例年と大きく違うところはITC-Jからの「スピーチコンテスト規則と任務」に則りすべてをZoom用に変更、審査員はZoom経験者をお願いしました。

Zoomで一番の難点は各個人の電波環境です。当日心配な場面もありましたが、会員の落ち着いた判断で事なきを得ました。ITC-Jに提出のDVD作成では後日会員の協力を得てスマートフォンで録画いたしました。各カウンスル代表者のスピーチはITC-Jホームページで視聴することができますので皆さまご覧ください。初めてのZoom利用によるスピーチコンテストは会長はじめ役員会、準備委員会の強いバックアップとNo.8会員の協力、向上心の高さが今回の成功に繋がったと思います。皆さま ご協力ありがとうございました。

齊木ゆかりさんがITC-Jスピーチコンテスト第1位優勝です。おめでとうございます！

第31期 役員の写真

31期役員の皆様お疲れさまでした。

Zoomによる会合を成功させ、No.8にオンラインという新たな歴史を刻みました。

来期に向けて英気を養ってください。



(左上)末廣佳香@会計 (中上)根岸千代@書記・ホスト (右上)関原暁子@会長
(左中)林栄子@議会法規 (中央)饗場嗣祈子@第一副 (右中)宮崎ひろ子@第二副
(中下)井田育代@CLO

2021年4月8日 ブリーフィング後
Graduation cap 被って♥

第31期第1回カウンスル会合

今期第1回会合は2020年11月7日(土)13:30より、カウンスル史上初めてオンライン(Zoom)で開催された。

■海老原あかね ITC-J 会長をはじめ、多数のJ役員・委員長・元会長の皆様、並びに6カウンスルからゲスト計47名をお迎えし、No.8会員46名と合わせて出席者総勢93名と久々の大人数で、オンラインのメリットを活かした会合となった。

■公式訪問者(海老原 ITC-J 会長)から11項目のインフォメーションがあり、今期年次大会の開催は対面とオンラインの2つの方法を考えていること、スピーチコンテストは優勝者のスピーチをDVD-Rに収録して審査すること、再開するライティングコンテストの説明等が伝えられた。

■30期決算報告書及び31期予算案は過半数の賛成で採択された。

■事前に電子投票を行った指名委員候補者選挙の結果は、清水享子さん(葦崎)、佐野千賀子さん(東京)、小林裕子さん(彩玉)が選出され、委員長は最多得票数の清水享子さんとなると発表された。

プログラム

関稔子さん(東京)がインスピレーションを行った。

斉木ゆかりプログラムリーダー(横浜)の進行の下、二部形式のプログラムが展開された。

タイトル : 「道を探る」—新しい生活様式の中で—

【第I部】

「私たちの例会」…コロナ禍で今までの当たり前が揺らいできたクラブの現状報告。対面例会の近況(葦崎・花巻)、Zoom例会実践報告(横浜・東京)等他クラブの運営の仕方を具体的に知ることができる興味深い内容だった。

【第II部】

「理解・納得・共感」…レジェンドからのメッセージ。

松下あゆみさん、堀江祐子さん(以上東京)、小菅あけみさん(東葛)の経験豊かな会員による、創設者の意図した目標、歴史的な歩みを踏まえて今後の活動に必要な指針等示唆に富んだメッセージだった。

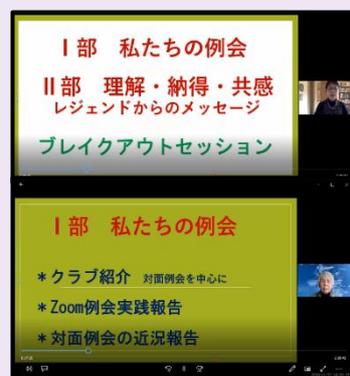
【ブレイクアウトセッション】

参加者全員が12のグループに分かれ、プログラムの内容に関して意見交換しグループごとに発表した。

*コロナ禍で対面会合が叶わない状況の中、オンライン(Zoom)で実施すると決めてから、カウンスルを上げての勉強会、2回のリハーサル等を行い、念入りに準備してきた成果が実を結んだ会合でした。Zoom画面での効果的な発表の仕方等まだまだ改良すべき点はありますが、何よりもカウンスル間そして、今まで遠い存在と感じていた他カウンスルの皆さんとの距離が縮まったのは大きな収穫でした。

文責 ウェブサイト・会報委員会

Zoom 会合の風景



第31期第2回カウンスル会合

ビジネス

第2回会合は、2021年4月10日(土)13:00より、オンライン(Zoom)にて開催されました。特別ゲストとしてスピーチコンテスト審査員 前田利子様(No.4会長 ひろしま)、元会員菊池秀子様、元会員柴田ひさ様、審査員代理 平尾静代様(とっとり砂丘)をお迎えし、出席者は総勢56名(ゲスト4名、No.8会員52名)でした。

役員報告で会長が、ITC-J次期役員候補として、次期会長に佐野千賀子さん(東京)、第二副会長に山口久美子さん(葦崎)、指名委員に饗場嗣祈子さん(横浜)が推薦されていると述べました。

また第二副会長から、4月10日現在 No.8会員数は63名。横浜クラブに2名、彩玉クラブに2名、東葛クラブに1名合計5名の新入会があったと嬉しい報告がありました。

提出された2件の会則修正案は共に2/3の賛成を得て採択され、書記は議事録の草稿を役員及び議会法規役員に7日以内に提出する、そしてカウンスル会合の議事録の草稿をカウンスルへの派遣員に14日以内に提出する、と修正されました。

続いて指名委員会から提出された第32期役員候補者名簿に基き次期役員選挙が行われ、過半数の賛成で、会長:増井美恵子さん(彩玉)、第一副会長:小林裕子さん(埼玉)、第二副会長:田中眞紀子さん(東京)、書記:斉木ゆかりさん(横浜)、会計:畑山はるみさん(葦崎)が選出されました。

増井次期会長が就任の挨拶をし、来期のテーマは「嬉しい言葉で人を変えよう! Let's change people with happy words.」との発表がありました。

プログラム

畑山はるみさん(葦崎)のインスピレーションに続き、山内昌子プログラムリーダー(東京)の進行の下、恒例のとは言っても例年とは違い画面越しのスピーチコンテストが行われました。

(出場者は以下の通り)

出場順	クラブ	名前	論題	題目
5	東京	八尾和子	揺れる	着地点が見つかりました!
6	東葛	武井直子	出会い	ペルーのサンタ?
2	葦崎	櫻井をさみ	ポリシー	カチカチ山に登る勇気
1	彩玉	増井美恵子	効果	手作りマスク
4	横浜	斉木ゆかり	青天の霹靂	千載一遇
3	花巻	小原節子	時代	命を守るってどういうこと!

1位は斉木ゆかりさん、2位は増井美恵子さん、3位は櫻井をさみさんでした。

皆さんご自分の体験をもとに広がりのある、クラブでの発表をもう一段進化させた素晴らしいスピーチでした。



(八尾和子)

(武井直子)

(櫻井をさみ)

(増井美恵子)

(斉木ゆかり)

(小原節子)

*今回はスピーチコンテストというプログラムの性質上、機器接続時のトラブル、画像・音声の不具合を極力避けるためゲストをお招きしませんでした。この状況下でできる最良の会合を準備してくださった関係者の方々の陰の努力に感謝するとともに、短期間のうちにZoomにも慣れ、新しい手段を使いこなせるようになったNo.8会員の皆様に拍手です。

History ... ① 蕪崎クラブ 30周年記念例会

蕪崎クラブの30周年記念例会は2021年6月12日、初めてのオンライン記念例会ということもあり、123名のゲストをお迎えし開催されました。これまでのカウンスルNo.8での勉強会、実践のおかげで殆どトラブルもなく進めることができました。当日は、クラブ会員はZoomという舞台で女優になり切り、シナリオどおりに演技をすることができました。女優は笑顔が命、また、観てくださっている皆様の笑顔が一番の励みでした。悔やまれることは、登録費の代わりとして、投げ銭システムを導入すれば、少しはクラブの財政が潤ったかなということです。反って、石が飛んできたりして。とにもかくにも、蕪崎クラブの興行をお楽しみくださいませ、誠に有難うございました。



蕪崎クラブ 30期会長 烏谷まゆみ

History ... ② ITC-Jスピーチコンテスト優勝！ 齊木ゆかりさん

横浜クラブ 齊木ゆかりさん

論題：青天の霹靂 題目：千載一遇

ITC-Jスピーチコンテストにて優勝された齊木さんは、“優勝”の喜びをこのようなメールにて、所属先の横浜クラブ会員へ報告しました。



「昨日は父の88回目の誕生日でした。

父の好きな巻き寿司やぶどうやバナナをお供えしました。

そして、今日素晴らしいお供えが届きました。父のことを話題にしたスピーチが一位を獲得したとのニュースでした。早速賞状を父に見せて、これは、よい論題を与えてくださったスピーチコンテスト委員長のおかげだねとお話しました。

皆様に励ましていただき、このような形でご恩返しことができました。心から感謝申し上げます。」

文責 ウェブサイト・会報委員会

History ... ③ 表彰 新入会員最多クラブ



彩玉クラブと横浜クラブは、新入会員最多クラブとして表彰されました。新たなメンバー加入は、刺激と発見を与えてくれる貴重な存在です。新入会員の皆様と学べることを嬉しく思います。

《カウンスルNo.8 新入会員のみなさま》

- ・黄 文葦(横浜)
- ・小菅めぐみ(横浜)
- ・三原真子(東葛)
- ・大川春菜(彩玉)
- ・新井平八郎(彩玉)

編集後記

ウェブサイト・会報委員会のお役を通じて、改めてコミュニケーションの大切さを感じる事が出来ました。それはメンバーとの意思疎通、原稿を快くお引き受け頂いた皆様とのやり取りの中での実感です。今期は1回のNewsletterとなりましたが、1年の活動を振り返る事の出来る良い内容に仕上がりました。カウンスルNo.8皆様、第31期役員の皆様、原稿をお引き受け頂きました皆様などのお力添えの賜物と心よりお礼申し上げます。

ウェブサイト・会報委員会 藤原真人 八尾和子 水野玲子